

ふりがな 氏 名	わたなべ(きみわだ) ようこ <b>渡部(君和田) 容子</b>	職 名	教授
取得学位	教育学修士	学会での受賞歴	
主な担当科目	教育原理、教育課程論、教育制度論、教職実践演習(中・高)、教育実習、教育実習事前事後指導		
所属学会	日本教育学会、日本教育行政学会、日本教師教育学会、日本保育学会、大学評価学会、日本職業教育学会(旧日本産業教育学会)		

◆ 教育業績

事 項	実 施 年月(日)	概 要
講義系科目の効果的なリモート授業の展開(近畿大学)	令和 2～3 年度	「教育課程論」「生徒指導論」「道徳教育論」のリモート授業に Zoom と Google Classroom および Form を併用し、学生の学習効果を上げた。学生からは、「資料の管理がしやすかった」、「ブレイクアウトルームでの少人数の討論があったので積極的に意見発表ができた」等々の感想があり概ね好評だった。
動画やパワーポイントを使用した学生の発表を効果的に取り入れたリモート授業の実施(近畿大学)	令和 2～3 年度	「教育実習特講」「教職実践演習(中・高)」のリモート授業で、4年生は、教育実習の研究授業時の撮影または学内撮影した自分の授業動画を Zoom で画面共有して実習報告を行った。3年生は、教科指導の主要部分をパワーポイントで教材作成をし、Zoom で模擬授業を行い、学生同士の相互評価を Form で行った。学生が主体的に IT を使うことにより、授業への満足度や集中度が高まった。
『理系の教育実習』2019～2022(近畿大学)	令和元年 3 月～令和 4 年 3 月	(総頁) 41頁 (著者) <u>渡部容子</u> ・小田義隆・西尾鮎子・田中優也・橋本剛幸 (分担) はじめに、教育実習の意義と心構え(1-3)、教科教育(28-29)、特別の教科道徳(30-31)、教育実習の振り返り(37-38)教育実習の経験をどのように生かすか(39-40)を執筆 (概要) 近畿大学生物理工学部「教育実習特講」「教育実習 I II」「教職実践演習(中・高)」用テキストとして作成。教育実習全般の詳細と教科・教科外の総復習をコンパクトにまとめ、毎年度、事例等を変えて更新。
『教職課程実践研究 2022 その1.「教育課程論」』(近畿大学)	令和 5 年 1 月	(総頁) 68頁 (著者) <u>渡部(君和田)容子</u> (概要) 平成30年の教職課程再課程認定の完成年度を迎えた平成4(2022)年度の近畿大学生物理工学部における教職科目「教育課程論」の授業資料(再課程認定時の資料を含む)である。「教育課程論」のテキストとしても使用できるような構成をとっている。
『教職課程実践研究 2022 その2.「生徒指導論」』(近畿大学)	令和 5 年 1 月	(総頁) 52頁 (著者) <u>渡部(君和田)容子</u> (概要) 平成30年の教職課程再課程認定の完成年度を迎えた平成4(2022)年度の近畿大学生物理工学部における教職科目「生徒指導論」の授業資料(再課程認定時の資料を含む)

事 項	実 施 年月(日)	概 要
		である。「生徒指導論」のテキストとしても使用できるような構成をとっている。
『教職課程実践研究 2022 その3.「道徳教育論」』(近畿大学)	令和 5 年 1 月	(総頁) 60頁 (著者) <u>渡部(君和田)容子</u> (概要) 平成30年の教職課程再課程認定の完成年度を迎えた平成4(2022)年度の近畿大学生物理工学部における教職科目「道徳教育論」の授業資料(再課程認定時の資料を含む)である。「道徳教育論」のテキストとしても使用できるような構成をとっている。

◆ 研究業績

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
論 文	保育・教育費負担の現状と地方自治体による支援策—漸進的教育無償化の視点から鳥取県を事例として—	共	平成 30 年 10 月	近畿大学生物理工学部 紀要 第 42 号	<u>渡部(君和田)容子</u> 、 <u>國本真吾</u> pp.33-44
	教育費支援情報に関する都道府県の広報のあり方—漸進的無償化に係る自治体総合施策の研究(1)—	共	令和 2 年 3 月	神戸大学大学院人間発達環境学研究科研究紀要 第 13 巻第 2 号	<u>渡部昭男</u> 、 <u>渡部(君和田)容子</u> pp.129-148
	教育費支援情報に関する政令指定都市の広報のあり方—漸進的無償化に係る自治体総合施策の研究(2)—	共	令和 2 年 10 月	近畿大学生物理工学部 紀要 第 44 号	<u>渡部(君和田)容子</u> 、 <u>渡部昭男</u> pp.9-25
	教育費支援情報に関する政令指定都市の広報のあり方—漸進的無償化に係る自治体総合施策の研究(3)	共	令和 3 年 3 月	近畿大学生物理工学部 紀要 第 45 号	<u>渡部(君和田)容子</u> 、 <u>渡部昭男</u> pp.11-26
	教育費支援情報に関する政令指定都市の広報のあり方—漸進的無償化に係る自治体総合施策の研究(4)—	共	令和 3 年 10 月	近畿大学生物理工学部 紀要 第 46 号	<u>渡部(君和田)容子</u> 、 <u>渡部昭男</u> pp.9-25
	鳥取県及び県下 19 市町村における教育費支援情報に係る広報のあり方—漸進的無償化に係る自治体総合施策の研究(5)—	共	令和 4 年 5 月	近畿大学生物理工学部 紀要 第 48 号	<u>渡部(君和田)容子</u> 、 <u>渡部昭男</u> pp.13-26
	滋賀県及び県下 19 市町における教育費支援情報に係る広報のあり方—漸進的無償化に係る自治体総合施策の研究(6)—	共	令和 5 年 3 月	近畿大学生物理工学部 紀要 第 50 号	<u>渡部(君和田)容子</u> 、 <u>渡部昭男</u> pp.45-60
学会発表	教育費支援情報に関する都道府県の広報のあり方(web発表)	単	令和 2 年 8 月 24 日	日本教育学会第 79 回大会(神戸大学)	日本教育学会第 79 回大会発表要旨集録 pp. 62-63 令和 2 年 8 月

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年 月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
学会発表	産後ケア事業と自治体施策(口頭 発表)	単	令和 4 年 8 月 24 日	日本教育学会第 81 回大 会(日本大学)	日本教育学会第 81 回大会発表 要旨集録 pp.334-335 令和 4 年 8 月
	自治体における義務教育後の高 校・大学等に係る修学支援施策― 鳥取県・滋賀県・大阪府調査から ―(口頭発表)	共	令和 5 年 3 月 4 日	大学評価学会第 20 回全 国大会(岡山理科大学)	渡部 昭男, <u>渡部(君和田)容子</u> 大学評価学会第 20 回全国大会 予稿集 pp. 12-15 令和 5 年 3 月
そ の 他 (報告書)	大学での学び/教育学(講義)	単	令 和 元 年 11 月 17 日	ひらめき☆ときめきサイ エンス 2019～ようこそ大 学 の 研 究 室 へ ～ KAKENHI (鳥取県西伯郡南部町 富有まんてんホール)	研究代表者 渡部昭男 (神戸大学)